

## 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

## 岡放技ニュース

2022. 8 No. 306

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201 TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515 MAIL: oart@oart.jp

Okayama Association of Radiological Technologists Since November 21th, 1951 URL: http://www.oart.jp

発行責任者 大野 誠一郎 編集者 編集委員会

## < 会 告 >

研修会名:第143回 岡放技セミナー

催:公益社団法人 岡山県診療放射線技師会 主 時:2022年9月11日(日) 13:00 ~ 15:15 H

( 受付•接続可能 12:30~ )

所:岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール 場

開催方法:集会(予定)および Webinar

(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会 ホームページ http://www.oart.jp/ を参照ください )

申込期間: 2022 年 8 月 5 日(金) ~ 9 月 2 日(金) 参加費:会員・学生は無料 非会員 2,000 円

\*集会への参加は先着申込30名様に限ります。

\*集会が中止となる場合は事前に HP にてお知らせいたします。

\*岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます。

\*オンラインにつき何らかの通信障害が発生する可能性が有りますことをご了承ください。

## 一 プログラム —

 $13:00 \sim 13:05$ 

【会長挨拶】

肺がん部会研修会

 $13:05 \sim 14:05$ 

【教育講演】

『胸部単純 X 線画像診断のちょっとしたコツ 』

川崎医科大学 医学部臨床医学 総合放射線医学 教授 加藤 勝也 先生

 $14:10 \sim 15:10$ 【教育講演】

『見逃さない!心血管疾患』

岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 循環器内科学 教授 伊藤 浩 先生



#### 胸部単純X線画像~温故知新~

/\*\*\* 講師の加藤勝也先生よりメッセージ \*\*\*/



胸部単純 X 線画像と聞いてどのようなイメージをもつでしょうか。"昔からある検査で、もう古くて今の呼吸器診療のメインは胸部 CTでしょう。"と思われる方もいるかと思います。しかし、最近低線量化してきたとはいえ、胸部 CT は被曝が多く、日本では設置台数が多いとはいえ、どこでも撮影できるわけでは被曝で検査できる胸部単純 X 線写真は、今なお重要な役割を果たしており、これからもまだまだ撮像されていくでしょう。そして胸部単純 X 線画像には、CTと比較しても、思っている以上に病変が描出されているにもかかわらず、それを読影する側が見つけることができないという面もあります。

当日の講演では、胸部単純X線画像で結節性病変すなわち肺癌を見つける私なりのコツを示します。まだまだ長く第一線で使われるであろう胸部単純写真をより、適切に呼吸器診断に役立てる一助になれば幸いです。

## ピットフォールは肺野だけじゃない

/\*\*\* 講師の伊藤浩先生よりメッセージ \*\*\*/



超高齢社会になり動脈硬化性疾患、心不全などの心血管疾患を持つ患者が増加している。心血管疾患以外のために胸部 X 線や胸部 MDCT を撮像する状況も多いと思われるが、その所見を見る時に心血管病変を見逃さないことはとても重要である。本講演会では、胸部 X 線を撮影した時に心不全あるいはその予備群を見逃さないための工夫と胸部 MDCT を撮影した時に評価できる冠動脈石灰化の意義を中心に述べる予定である。明日からの臨床に役立つように平易にお話ししますので安心してください。





## 診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー 開催のお知らせ

## 教育委員長 木下 琢実

本年も下記の日程で、第144回岡放技セミナーとして フレッシャーズセミナーを開催する予定です。 申込方法等詳細につきましては今後掲載させていただきます。 ご確認いただきますよう宜しくお願い致します。

## Web 開催 9月25日(日) 13時00分~17時10分 プログラム

13:00~13:30 『 医療コミュニケーション 』 川崎医科大学附属病院 池 長 弘 幸 先生

『 医療人のエチケットマナー・電子メールのマナー 』  $13:30\sim 14:00$ 倉敷成人病センター 木下 琢実 先生

 $14:00\sim15:00$ 『 新人のための医療安全講座 』 倉敷成人病センター 木下 琢実 先生

 $15:10\sim16:10$ 『 感染対策講座 』 倉敷中央病院 福永 正明 先生

『被ばく低減講座』  $16:10\sim16:40$ 倉敷中央病院 光井 英樹 先生

『フレッシャーズへのメッセージ』  $16:40\sim17:10$ 岡山大学病院 大野 誠一郎 先生



## 【重要】 厚生労働省告示第 273 号研修(告示研修)開催のお知らせ 教育委員長 木下 琢実

平素は、本会の事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の 一部を改正する政令等の交付について」が厚生労働省医政局長より発出され、診療 放射線技師の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、追加された行為に関して 厚生労働省が指定する告示研修を本会で実施することになりました。岡山県での 第3回、第4回の開催をお知らせします。

1. 開催日時 : 2022 年 8 月 20 日(土) 9:00~18:30 (第 3 回目)

2022 年 8 月 21 日(日) 9:00~18:30 (第 4 回目)

(研修は1日で終了です。ご都合の良い日を受講下さい。)

2. 場 所: 倉敷成人病センター(新棟6F) (岡山県倉敷市白楽町250)

3. 参加費: 会員10,000円 非会員20,000円

4. 定 員: 48 名 / 1 日 (計 96 名)

\* 開催についての注意につきましては詳しくは JART から開催案内のメールが 各自届きますのでご参照ください。



## CSFRT2022 愛媛 JART 特別企画のご案内とアンケートご協力のお願い 2022年7月 CS9 実行委員 沼田美保 本田さだえ

拝啓時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年度 CS9 では CSFRT2022 愛媛 JART 特別企画とし、JART副会長の児玉先生を 講師にお迎えし、業務拡大・タスクシフトなど一緒に考えていきたいと思います。

JART 特別企画:「変化にそなえる」

講師 JART 副会長児玉直樹先生

研修会日程: 2022年10月15(十)・16(日)

会 場:松山市総合コミュニティセンター

(※会場+後日オンデマンド配信予定)

また、この研修にそなえ現在進められている業務拡大における各施設の現状を把握 したいとアンケートを作成いたしました。

統一講習会や告示研修の、各施設での受講状況を把握し、タスクシフト/シェアに 対してどのような意見をおもちか、すでにタスクシフト/シェアに向けて動いている ご施設様があれば、実際に起こりうるメリット・デメリット、問題点等をお聞かせ いただけたらと思います。

ご多忙中大変恐縮ではございますが、アンケート調査にご協力いただきますよう お願い申し上げます。

別添のチラシの QR コードよりアクセスしていただき、8 月 31 日までに ご回答いただければ幸いです。

敬具



## JART特別企画



第18回

## 中四国放射線医療技術フォーラム CSFRT2022 \*\*\*\*\*\* NEXTFUTURE

# 変化にそなえる。

~タスクシェアに向けて~

タスクシフト/シェアなどに見られる、業務内容や環境の変化。 大きな時代の変化に柔軟に対応するために 今、私たちは何をするべきか。

診療放射線技師の未来のために、業務拡大の理解を深めよう。



日時:2022年10月15日(土)・16日(日)

会場:松山市総合コミュニティセンター

講師: 児玉 直樹先生(日本診療放射線技師会 副会長)

※右記のQRコードからアクセスし事前アンケートにご協力ください。(8月31日締め切り)





## 公益社団法人日本診療放射線技師会永年勤続30年・50年表彰について

岡山県診療放射線技師会では、日本診療放射線技師会の表彰規程に定める 永年勤続表彰候補者(2022年度)の推薦を行います。表彰式は、2023年度に開催の 第39回日本診療放射線技師総合学術大会開会式において行なわれる予定です。

該当する会員の方は、JART ホームページをご確認の上、下記の要領にて 2022年10月31日 までにお手続き頂きますようお願いいたします。

なお、今年度は岡山県診療放射線技師会より、8月頃に対象の会員様へ通知ハガ キを送付する予定です。会員の皆様におかれましても、お知り合いの会員様で対象と なりそうな方がいらっしゃいましたら、お声がけしていただけますようお願いいたします。

- 1. 永年勤続 30 年表彰について
  - 表彰該当者は2022年度において30年以上診療放射線技師関連業務に従事された方で、 日本診療放射線技師会入会後引き続き15年以上会費を完納していることが条件となります。
  - 表彰年度(2022年度)まで、引き続き会費を完納していることが必要ですのでご留意下さい。
  - ▶ 申請に当たりましては、永年勤続30年表彰者用履歴書(様式第5号<sup>※</sup>)を2部、「捺印」の上、 下記の岡山県診療放射線技師会まで郵送してください。
  - ▶ 履歴書の記入について

履歴書の職歴欄について、就職した年月日と退職した年月日を必ず記入してください。特に、 勤務先を変更された方は、勤務年数の算定に必要ですので、全ての就職した年月日と退職した年月 日をご記入ください。なお、1枚で書ききれない場合は、本書類をコピーしてご利用ください。

#### (記入例)

昭和 年 月 日 〇〇病院 就職

平成 年 月 日 ○○病院 退職

令和 年 月 日 ○○病院 就職 現在に至る。

※ 30年表彰者用履歴書(様式第5号)は、以下よりダウンロードしてください。 公益社団法人 日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会について>各種様式 http://www.jart.jp/profile/youshiki.html 会員籍に関する諸様式>表彰推薦に必要な書類>表彰規定 様式5

- 2. 永年勤続50年表彰について
  - 過去に 25 年勤続表彰または 30 年勤続表彰を受けられ、引き続き 50 年に達するまでの間 会員として在籍し、表彰年度(2022年度)まで会費を完納していることが必要です。
  - ▶ 履歴書などは不要ですが、会員番号、氏名、連絡先住所、電話番号、25 年または30 年勤続 表彰を受けられた年月日、Eメールアドレスを記載の上、Eメールまたは郵送にて下記の 岡山県診療放射線技師会までお知らせください。
  - ▶ 勤続 50 年を越える方で、25 年または 30 年勤続表彰を受けられていない方は、前の 「1. 永年勤続30年表彰について」へお戻りください。

### 郵送先

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201 公益社団法人岡山県診療放射線技師会 TEL:086(235)1313 FAX:086(235)1515

mail: oart@oart.jp

提出期限: 2022年10月31日(月)



水 10:00~12:00 事務所開所時間:月・火・木・金 10:00~14:00



## 第84回公益社団法人日本診療放射線技師会定時総会 報告

#### 岡山県代議員 小畑 慶己

第84回 公益社団法人日本診療放射線技師会定時総会が、令和4年6月11日(土)午後1時から東京都港区三田、 三田国際ビル日本診療放射線技師会事務局会議室において WEB で開催された。当日の総会の模様は WEB でライブ 配信され、代議員はそれを視聴する形式でした。今年度の岡山県代議員は大野会長、小林副会長、高尾副会長、矢原 常務理事、小畑監事の5名です。



総会は、司会の江田理事より、今年度も昨年度と同様に WEB 開催で行うこと、また第1号議案から第5号議案について WEB にて投票を行うこと、第4号議案については、事前に書面表決が行われたことが確認された。

総会に出席できない監事、理事は WEB で参加する事が 告げられ、富田副会長の開会宣言により開始された。

最初に上田会長が挨拶をされ、現理事であった吉川典子氏の 計報と前会長である中澤靖夫氏の叙勲(旭日小受章)の吉報と が報告された。

会長あいさつの後、令和3年度、物故者43名の方と現理事であった吉川典子氏への黙祷が捧げられた。

続いて、今年度本会功労者表彰者4名、令和3年度地域学術 奨励賞受賞者11名の名前が披露された。

この後、門田総会運営委員会委員長より、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本総会は WEB にて開催することが確認された。第1号議案から第3号議案及び第5号議案は WEB にて投票すること、第4号議案は定款第24条をもって事前に書面表決することになった事を報告した。



水口 議長

川合 議長

本日午前9時より総会運営委員会が開催され、表決票と各議案の委任状・議決権行使書が事前に不正なく集計されことを宣言し、代議員数 210 名のうち第4号議案の表決票の提出が 204 名あったこと、本日 13 時 10 分現在 WEB での出席者代議員数 141 名、委任状出席 0 名、第4号議案以外の議決権行使書提出者 39 名、合計 180 名となり定款第 18 条が満たされ本総会が成立することが報告された。

議長選出は、立候補のあった水口 仁代議員(愛知県)と 川合久之代議員(和歌山県)が総会運営委員会により候補者と して推薦することが承認され、代議員 WEB 投票において有効表 決総数 180 票のうち、否決 0 票、保留 0 票、 賛成 167 票、 回答 なし13 票で賛成多数で本総会の議長に選出された。

ここで選任された二名の議長と交代した。水口議長から、 議事に入る前に総会議事規程第13条第3項により、書記2名、

採決係4名、会場係3名が総会職員に任命され、代議員WEB 投票において有効表決総数180票のうち、否決0票、保留0票、賛成173票、回答なし7票で賛成多数で承認された。議事録署名人は、定款第25条第2項により、議長及び出席理事となった。議事は、総会次第に沿って進められた。

#### 1. 報告事項

令和3(2021)年度事業報告として総括を上田会長が行った。 続いて、令和3(2021)年度決算報告を財務担当の江端理事が行った。

・令和3年度決算報告概要を報告した。経常収益は、前年度より増加、その主な要因は、事業収益における「講習会受講料等収益」、「学術大会参加登録費収益」および「広告収益」等の増加と正会員会費の1000円減額による受取会費の減少である。「講習会受講料等収益」は、診療放射線技師の新たな業務拡大に伴う令和3年厚生労働省告示第273号研修実施及びイベント、セミナー、講習会のweb利用開催による受講者数の増加がある。経常収益のうち会費収益が77.9%、事業収益が20.5%、予算に対する収入率は約86%となった。なお、公益目的事業比率は75%であった。



続いて、令和3年度監査報告を行った。

最初に独立監査人による監査を大光監査法人が行った。当監査法人は、令和3年度の貸借対照表、損益計画書及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対象表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表について監査を行い、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益(正味財産増減)の状況を、全て適正に表示しているものと認める。また、日本診療放射線技師会の令和3年度期末監査報告は新開監事より、事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。その他の事項として、改正公益通報者保護法に基づき、内部通報制度を早急に検討し窓口等を設けてください。

最後に、入会者の促進を図ること、組織率の向上を図ることをお願いする。以上の報告がされた。 次に、質疑に入り、

(質問)野口(東京都):質問は原則一人1問とする。という件について。

(回答)門田(総会運営委員長):誤解を招く表現で申し訳ありません。一回の質問に関して1問という意味で、何人も手を挙げられた場合、順番を待って2問目、3問目としていただくのは構いません。

(質問) 竹安(東京都): 令和3年度事業報告の会議開催状況での各種委員会活動で0回の委員会が多数あり、委員会として成立していないのではないか。

(回答) 江田(執行部): 対面会議・WEB 会議等会議費が発生したもの、議事録が提出されたものについてカウントしたものであり、メールでの審議やオフィス 365 の活動等費用が発生していないもの、議事録が提出されていないものについてはカウントされていないため。目に見える活動がわかりづらいため、今後の検討課題とさせていただきます。休憩を挿んで、

#### 2. 議案として

・第1号議案 令和4(2022)年度事業計画(案)について

上田会長から、令和4年度事業については、令和3年度事業を継続し、より発展させていく中で新たな事業も展開していく、ということで令和4年度事業計画の概要を述べた。

以下に、令和4年度の主な事業計画案を挙げる。

- 1. 新たな事業拡大に伴う令和3年厚生労働省告示第273号研修(以下:告示研修)の実施
- 2. 医療放射線安全管理の推進
- 3. STAT 画像報告事業の推進
- 4. 性腺防護の国際動向を踏まえた対応検討
- 5. 診療放射線技師国家試験のあり方提言
- 6. 診療報酬改定に向けた事業の展開
- 7. ラダーを取り入れた新しい生涯教育制度の展開
- 8. 第38回日本診療放射線技師学術大会の実施
- 9. 創立 75 周年記念事業の実施
- 10. 事務局業務の効率化推進

#### 令和4年度のスローガン

#### 「タスク・シフト/シェアに伴う業務拡大を推進しよう」

次に、質疑に入り、

(質問)巴(高知県):令和3年度事業報告では、診療放射線技師の定員配置について要望したとあるが、令和4年度事業計画では、定員配置の要望について触れられていないのはなぜか。また、診療報酬改定に向けた事業の展開とあるが、どのような診療報酬について改定を望むのか。

(回答)上田(会長):診療報酬改定の中で診療放射線技師の定員配置についてその根拠となる事柄について調査事業と共に継続して考えていく。また、診療報酬改定に向けた事業については、次の令和6年度改定に向けた事業展開を考えている。

(質問)渡辺(東京都):告示研修の開催について年間 300 回とあるが、各地域の内訳について具体的に説明していただきたい。また、今後のファシリテーター研修についても説明をしていただきたい。

(回答)児玉(副会長):告示研修の開催、年間 300 回については、昨年度事業実施が出来ていなかった事も含めて、今年度 12,000 名程度を目標に予定している。各地域開催回数については、後日お示しします。年間 300 回開催については、ファシリテーターの養成も重要になってくるので、ファシリテーター養成の講習も 10 月開催を目標に行っていく予定である。

採決結果は、否決 0 票 保留 0 票 賛成 169 票 回答なし8 票 賛成多数であり、承認された。



•第2号議案 令和4(2022)年度予算(案)について

財務担当の江端理事から、令和4年度の事業計画に基づき、公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計の3つの区分を設け予算(案)について説明された。

次に、質疑に入り、

(質問)野口(東京都):収支予算書(案)事業ベースの中の収入、支出ともに0の事業予算(案)が多々見受けられます。 実際に必要なのか、活動実績のない事業は必要ないと思われますが、見解をお聞きしたい。

(回答) 江端(財務担当理事):収支予算書(案)事業ベースの予算(案)について、メール審議・メール会議においては、委員会としての活動がされていても予算計上がされていません。また、各委員会において昨年度から今年度にかけて予算請求の無いものについては、0 と表記しています。年度途中において活動のものについては費用発生があると認識していますが、予定段階では収支計画が無かったという認識でおります。

江田(総務担当理事):各委員会からの予定案として表示していますので、各委員会から出されていないものについては 0と表記しています。

(質問)野口(東京都):医療事故調査支援に関して、「重大な医療事故が発生した場合に、事故調査会議ならびに人員派遣、調査書作成を行う」については、ある程度の予算を計上して、何も無ければ、0とした方が良いのではないか。

(回答) 江藤(副会長):補足として、予算で 0 となっているものについては、昨年度組織改正があり、廃止された項目が計上されていた模様で、医療事故調査支援は小委員会で活動していたが、医療事故安全委員会に吸収されることになりました。さらに活動自体は、国の委託を受けた医療事故調査支援センターとともに活動するので、支援センターの方から予算が出るので、昨年度廃止された委員会なので予算の計上から削除されるものです。また、分科会で予算の計上が「-」のものについても分科会としては小委員会に移動しますので予算の形状から削除されるものです。次年度からは、これらの項目は計上しない。

江端(財務担当理事):来年度からは、「STAT 画像報告分科会」「検査説明分科会」「口腔・顎顔面領域撮影分科会」については項目を削除し、「医療事故調査支援」は0、0のまま表記する。

(質問)原子(東京都):告示研修についてわかりやすく表示していただきたい。令和3年度実績も令和4年度予算(案) についても相当な赤字ということからも、今後も赤字が膨らみ、その他の研修事業の縮小や技師会費も増えるのではないかと不安に思っています。

(回答) 江端(財務担当理事): 事業計画(案) 科目で統一講習会と告示研修の科目分類が同一であるので、収支予算書(案) ベースにおいては、統一講習会と告示研修を別々に表記して、わかりやすくしています。また、273 号告示研修について、黒字転換が見込めないという点について、昨年度および今年度においては、システムの立ち上げや物品配置・配送の関係で赤字となっていますが、事業全体としては告示研修の赤字部分を解消できていますので、事業縮小や会費の値上げ等は心配ありません。今年度も事業計画通り行い、WEB 研修による参加者の増加も見込まれ、会費の値上げ等の心配もありません。

また、代議員の皆様へは、告示研修の受講生の参加促進をお願いしたい。

(質問)巴(高知県):高知県での5月実施の告示研修に参加しましたが、静脈キットについて劣化した物品については 更新したい。また手袋についても旧型のものなので使いやすい新型のものに改善してほしい。

(回答)上田(会長):告示研修へのご協力ありがとうございます。物品の不備については今後の研修に支障のない様に対応させて頂きます。手袋については、適性の物に予算も含めて再検証させて頂きます。

採決結果は、否決 0 票、保留 1 票、 賛成 162 票、 回答なし 13 票 賛成多数で承認された。

#### 議長交代で、川合議長から

・第3号議案 中澤靖夫前会長の名誉会員について

上田会長から、中澤靖夫前会長の名誉会員の推薦について推薦理由、中澤靖夫氏功績等のご紹介があり、定款第5条第2号に基づく名誉会員に推薦いたします。なお、推薦にあたり、2021 年度第5回理事会にて審議し承認を得ていることを申し添えます。との説明があった。

特に、質疑無く

採決結果は、否決 7 票、保留 11 票、 賛成 144 票、 回答なし 14 票 賛成多数で承認された。

•第4号議案 令和4(2022)・5(2023)年度 役員選任について

定款第27条並びに役員選任規程に基づき、監事3名、理事22名以上25名以内(地域理事8名、会員外理事3名、 全国理事11名以上14名以内)について表決結果を報告する。

代議員有効表決数 202 票、無効表決数 0 票



地域理事(定数:各地域1、総数8)

```
地 域
      地 区
            氏 名
                    年 齢
                          信任票数
北海道
      北海道
            富田 伸夫
                    50 歳
                          193 票
      福島県
東北
            新里 昌一
                    63 歳
                          192 票
            後閑 隆之
北関東
      群馬県
                    59歳
                          192 票
      神奈川県 大内 幸敏
南関東
                    58歳
                          191 票
                          193 票
中日本
      三重県
            界外 忠之
                    57歳
近 畿
      兵庫県
            後藤 吉弘
                    56 歳
                          192 票
中四国
      広島県
            木口 雅夫
                          190 票
                     57歳
九州
      能本県
            西小野 昭人 58歳
                          191 票
```

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

- 2. 会員外理事(定数:3)
  - 地 域 地 区 年 齢 氏 名 信任票数 豊田 長康 会員外 71歳 196 票 会員外 鈴木 毅厚 48歳 194 票 会員外 杉浦 麻由美 54歳 195 票

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

- 3. 全国理事(定数:11 以上 14 以内)
  - 地 域 地 区 年 齢 氏 名 信任票数 大分県 九州 江藤 芳浩 54 歳 194 票 中日本 福井県 江端 清和 56 歳 188 票 九州 福岡県 中村 泰彦 64 歳 195 票 中四国 山口県 上田 克彦 191 票 62 歳 北関東 新潟県 児玉 直樹 46歳 190 票 東京都 南関東 麻牛 智彦 56 歳 185 票 神奈川県 高橋 俊行 南関東 53 歳 184 票 北関東 埼玉県 富田 博信 51歳 191 票 中日本 静岡県 中村 登紀子 42 歳 186 票 近 畿 大阪府 川守田 龍 50歳 190 票 南関東 東京都 菊池 克彦 56 歳 186 票 東北 山形県 佐藤 晴美 60歳 183 票 46 歳 186 票 南関東 千葉県 園田 僡 大野 肇 北海道 62歳 188 票 北海道 役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。
- 4. 監事(定数:3)

地 域 地 区 氏 名 年 齢 信任票数 小川 利政 近 畿 大阪府 72歳 189 票 北関東 小川 清 70歳 196 票 埼玉県 195 票 会員外 梅本 啓 60 歳 役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

・第5号議案 会長候補者・副会長候補者の選出について

門田総会運営委員長より、定款第 37 条第1項第3号の会長、副会長と副会長以外の業務執行理事の選定は理事会で行われるが、定款第 27 条第2項より、理事会は、総会の決議により会長候補者・副会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。以上から、総会で会長候補者・副会長候補者を選出するか否かを問う議案を決議する。理事会で会長・副会長を選出してもよい方は、否決を総会で会長候補者・副会長候補者を選出したい方は、賛成を投票して下さい。

採決結果は、否決 96 票、保留 3 票、 賛成 68 票、 回答なし 9 票

否決多数となり、本総会で会長候補者・副会長候補者を選出するのではなく、理事会で会長・副会長を選出していただくことになった。以上で、本日予定の議案がすべて終了となった。これをもちまして、議長解任となった。

この後、第2回理事会を開催し、会長、副会長と副会長以外の業務執行理事の選定を行う。

その間、本年度開催される第38回日本診療放射線技師学術大会(神戸)についての案内があった。

第2回理事会終了後に、会長には、上田克彦理事、副会長には、江藤芳浩理事、富田博信理事、児玉直樹理事、業務執行理事には、麻生智彦理事が選出された旨報告あり、それぞれ就任挨拶を行った。特に、今後の各県での告示研修、統一講習会の開催推進をよろしくお願いいたします、との事。

最後に、児玉副会長により閉会の辞が述べられ、第84回定時総会は無事終了した。





## 令和 4 年度 (公社)岡山県診療放射線技師会通常総会 開催報告

矢原 謙治 備前市立日生病院

令和4年6月12日(日)に行われた、令和4年度(公社)岡山県診療放射線技師会通常総会の報告を いたします。

本年度の総会において、当初は Web 配信に併せて会場に会員を招集して開催する準備をしていました が、新型コロナウィルスが収束する気配がないため本会定款20条による書面評決(議決権行使書)により行 い、Web 配信のみで行うことにしました。例年通り、総会資料・財務諸表・監査報告書をホームページに掲載 し、同時に総会に関する質問等をメールにて受付を行いましたがそれらに関するメールはありませんでした。 総会当日、本会の小林副会長より令和4年度第1回理事会で承認を受けている会員総数731名に対し、 半数を超える459名の会員の方より議決権行使書の返信があり、定款第18条の規定により本日の通常総会 が有効に成立することが報告されました。

#### 1. 議長選任について

定款第16条により総会の議長は、総会出席会員の中から選出することになっていますが、上述の事情に より出席会員不在となり、議長選出は執行部一任とすることを議決権行使書によって承認を諮りました。

総会の議長選出を執行部に一任する 賛成456票 保留0票 反対0票 以上の結果より議長に、大枝 嗣人会員 及び 石垣 真輔会員 が選任されました。

また議長より、議事録作成人に岡山旭東病院 息 容代 会員、議事録署名人に川崎医科大学総合 医療センター 藤井 正明 会員、岡山済生会総合病院 吉村 祐樹 会員が指名されました。

#### 2. 議案別決議の結果

令和3年度 事業·決算·監査報告 第1号議案 賛成454票 保留2票 反対0票 白票3票

保留3票 反対0票 第2号議案 令和4・5年度選挙管理委員の承認 賛成453票 白票3票

よって、以下の5名が(公社)岡山県診療放射線技師会 令和4・5年度選挙管理委員として承認されました。

竹内 唯喜 (津山中央病院)

角場 幸記 (川崎医科大学附属病院)

田原 義成 (岡山市立市民病院)

谷口 顕士 (おさふねクリニック)

赤木 憲明 (岡山大学病院)

以上をもって、令和4年度(公社)岡山県診療放射線技師会 通常総会の審議を終了しました。



岡放技執行部ならびに議長



会場の様子





## バイクのすすめ

光生病院 橋口 雄助

私の趣味は、バイクに乗ることです。

特に 80 年代のバイクブームを経験しているわけでもなく、学生時代にもそこまで興味がなく 過ごしてきました。ある時に職場の先輩が乗っているのに興味を抱き、中型自動二輪免許と 大型自動二輪免許を続けて取得しました。その時に購入したバイクは、十数年経過した今も 愛車として活躍しています。

購入するときの車種の選び方ですが、趣味の乗り物として買うのであれば、好みが第一条件です。 ただ基本は「欲しいバイクを買え」の通りなのですが、体とも相談しておきたいのも事実です。 満喫したツーリングの翌日に、仕事に悪影響を残してはいけないですからね。

## ●体の負担のかかりにくい車種選びのポイント

- 1. 腰や頚椎(首)に負担をかけないアップライトなライディングポジション
- 2. 首や肩、上半身に負担をかけない防風性の高いウインドスクリーン
- 3. 手首の疲れや肩こりを悪化させない、遠すぎないハンドルポジション
- 4. 腰の負担を軽減するための座り心地が良いクッション性の高いシート
- 5. ハンドルを切った時の、車体を取り回した時に、自分的に重すぎない車両重量

以上の5つがポイントです。正直、ノーマルの状態でこの全てを満たすバイクは、なかなかありません。 ただ、このうち4つを満たしているバイクを選ぶように心掛けました。

何かと忙しくてなかなか長距離ツーリングなどはできませんが、もう少しコロナの情勢が落ちつき 子育ても一段落すれば、SSTR(太平洋に登る朝日とともにスタートし、太陽を追いかけながら 日本列島を横断し、石川県羽咋市千里浜にて西の海に夕陽を見るツーリングラリーです。)といった ツーリングイベントやキャンプツーリングなどにも行ってみたいと思っています。







前回の続きです。



## 「放射線ホルミシス」をご存じ?(第5回)

# 川崎医療福祉大学 放射線技術科 准教授 北山 彰

また、温泉地ではありませんが、世界各地にはイランのサムサール、ブラジルのガラパリ、インドのケララ州、中国の広東州陽江県など、自然放射線の量が非常に高い地域があって、そういう地域では、がんの発生率は他の地域と比べて高くはありませんが、インドのケララ州では約20万人を対象にした健康調査で、がんの増加は認められないばかりか、他の地域に比べて平均寿命が10~15年も長いという結果が得られ、また、中国の広東州陽江県の中国政府の調査では、この地域の肺がんの死亡率と胃がんの発生率が低いことが示され、この地域の日本の京都大学との共同調査では、この結果に加えて、結核による死亡率も低いことが示されています。

これら少量(実際には低線量率)の放射線被ばくは、無害であるどころか、人体に対して刺激として働き、生体を活性化させ、生命活動にとって有益であるという「放射線ホルミシス」ですが、動物実験レベルでは数多くのことが証明されおり、この効果は哺乳類細胞・動物では 0.01~0.1 Gy 付近の線量域で現れ、免疫機能の向上、疾病への抵抗力の増加、発癌抑制、放射線に対する抵抗力の獲得、寿命延長、発育成長の促進などが生じると報告されています。具体的には、①活性酸素を処理する能力が高まる ②DNA 修復能力が高まる ③がん抑制遺伝子(p53)が活性化する ④免疫システムが活性化する のではないかと考えられていますが、この低線量域での放射線の線量-効果関係の推定において、この現象の位置づけについては不明な点が多く、現在もなお活発な議論と実証研究が行われています。

(次回へ続く)



以前お知らせしましたが、学術委員会より学術資料の提供がありました。 今回が第1回目の掲載になります。是非ご拝読ください。



## 乳がんの家族歴は乳腺濃度と関連する Family history of breast cancer linked to breast density

By Amerigo Allegretto, AuntMinnie.com staff writer 訳:岡山画像診断センター 杉本昂平

(URL: https://www.auntminnie.com/index.aspx?sec=log&itemID=135016)

乳がんの家族歴がある若い女性は、マンモグラフィーで乳腺が高濃度であるリスクが高く、乳がん発症のリスクが高いという研究結果が2022年2月17日にJAMA Network Open に発表されました。

セントルイス・ワシントン大学医学部の Yunan Han 博士らは乳がんの家族歴のある女性は家族歴のない女性と比べて、乳腺の体積パーセント濃度および高濃度乳腺であるオッズが有意に高いことを明らかにしました。Han 博士らは論文中に「この知見はマンモグラフィーにおける乳腺濃度の遺伝的要素を浮き彫りにし、乳がんの家族歴のある閉経前女性に早期に年次スクリーニングを開始する必要性を強調しています」と記しています。

乳がんの家族歴と高濃度乳腺は女性が後年乳癌を発症する危険因子であることは以前から知られていました。ホルモンの変化によりマンモグラフィーの乳腺濃度は年齢とともに徐々に減少するため、若い閉経前の女性の乳腺はより高濃度です。そこで彼女らはマンモグラフィーの乳腺濃度と乳がんは同じような遺伝的経路を共有しているため、乳がんの家族歴は高濃度乳腺であるリスクと関連している可能性があるという仮説を立てました。この仮説を検証した研究はほとんどなかったため、Han 博士らはこの仮説に取り組むことになりました。

彼女らは、閉経前女性における家族歴とマンモグラフィの乳腺濃度の関連を調べるとともに、これらの関連がマンモグラフィの乳腺濃度の測定法の種類によって異なるかどうか確認しようと考えました。定量的な測定には、市販の乳腺濃度評価用ソフトウェア(Volpara version 1.5, Volpara Health)を使用し、定性的な測定には BI-RADS を使用しました。人種によってこれらの関連性が変わるかどうかについても調査しました。この研究で用いたデータは平均年齢 47.1 歳の合計 14,415 人の閉経前女性から得たデータでした。このデータは 375 人の探索セットと 14,040人の検証セットの 2 群に分けられ、探索セットのデータは 2015 年 12 月から 2016 年 10 月の間に収集され、検証セットのデータは 2010 年 6 月から 2015 年 12 月の間に収集されました。

解析結果より、探索セットにおける乳がんの家族歴がある女性の乳腺の平均体積パーセント濃度は、家族歴のない女性の 9%よりも高い 11.1%であることがわかりました。複数の変数を調整した場合、乳がんの家族歴のある女性は体積パーセント濃度が 25%高く、オッズ比は 1.25 でした。また、乳がんに罹患した親族が 1 人の女性では体積パーセント濃度は 24%高く、オッズ比は 1.24 でした。しかし、少なくとも 2 人の罹患した親族を持つ女性では、罹患した親族を持たない女性と比較して、乳腺濃度のオッズ比は有意に高くありませんでした。

この傾向は検証セットでも同様でした。乳がんの家族歴がある女性は BI-RADS 3 で 41.1%であり、家族歴のない女性の 38.8%と比較して高濃度乳腺である可能性が高いことが示されました。BI-RADS 4 でも同様の傾向がみられました(10.5%対 7.7%)。検証セットで複数の変数を調整すると、乳癌の家族歴がある女性は BI-RADS 3 および 4 において高濃度乳腺であるオッズは 30%高値を示しました。罹患した親族が 1 人であった女性についても、高濃度乳腺であるオッズは 29%高く、オッズ比は 1.29 でありました。しかし、2 人以上の罹患した親族を持つ女性は、罹患した親族を持たない女性と比較して乳腺濃度が有意に高いことは見いだせませんでした。また、論文中では非ヒスパニック系白人と黒人またはアフリカ系アメリカ人の女性で同様の結果が得られたと記されています。

Han 博士らは、閉経前の女性に焦点を当てがんの既往がある女性を除外したため、乳がんの家族歴と高濃度乳腺の関連について新たな情報が加わったと述べています。この論文で引用した以前の研究では、個人の乳がんの既往がある女性も含まれていました。





## サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心に サーベイメータの貸出をおこなっています。

貸出を希望される方は申込書をファックスかEメールで岡山県診療放射線技師会まで ご連絡下さい。

貸出申込書は岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは本会事務室にて行ないます。

貸出使用料の請求は本会が使用者あてに後日行います。

## サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む) (サーベイメータは年1回の校正をおこなっています)
- 2 貸出料金 1週間 30,000円(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を 免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費 の一部として 10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さ 11





## エックス線室の漏洩線量測定事業

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いしてエックス線室漏洩線量 測定する事業を行っています。漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会まで ご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

#### 測定の流れ

1. 測定図面の作成

初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。 (2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

2. 漏洩線量の測定

測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します

( X 線装置の操作は病院様側でお願いします。

これをもって病院様の立会者とさせていただきます )

サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

3. 測定結果報告書の作成

後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には 撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

#### 測定時間

1室約30分

#### 測定料金

基本料金 20,000 円 + 1 装置・1 管球追加毎に 10,000 円 を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

## お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201 (公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛 Tel 086-235-1313





## 「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙はホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。

日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)

岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をして おりますので、是非とも、お忘れなくお知らせください。よろしくお願い致します。

## 【送り先】

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201 岡山県診療放射線技師会 事務局

FAX: 086-235-1515 Mail: oart@oart.jp

### ≪追伸≫

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。 確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願い致します。



## 令和4年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

8月20・21日	土、日	告示研修	9:00~18:30	倉敷成人病センター
	1	!	<u> </u>	
9月11日	B	第143回岡放技セミナー	学会HP参照	神戸コンベンションセンター
9月16~18日	÷			神戸コンベンションセンター オンライン会議 (予定)
5/3 ZU H		WITH MINTER COLUMN TO A COLUMN	13.00 -17.10	X V V 10 X 88 (1 XL)
10月15, 16日	土、日	第18回中四国放射線医療技術フォーラム	学会HP参照	松山市総合コミュニティセンター
			•	
	1			
	1	<u> </u>	l .	
	ı	<u> </u>	l	
				l
		i	i	:
	9月11日 9月16~18日 9月25日 10月15,16日	9月11日 日 9月16~18日 金~日 9月25日 日 10月15,16日 土、日	9月11日       日       第143回岡放技セミナー         9月16~18日       金~日 ※ 第38回日本診療放射線技師学術大会         9月25日       日       第144回岡放技セミナー(フレッシャース・セミナー)         10月15, 16日       土、日       第18回中四国放射線医療技術フォーラム	9月11日       日       第143回岡放技セミナー       学会HP参照         9月16~18日       金~日 ※ 第38回日本診療放射線技師学術大会 学会HP参照         9月25日       日       第144回岡放技セミナー(フレッシャース・セミナー)       13:00~17:10         10月15, 16日       土、日       第18回中四国放射線医療技術フォーラム 学会HP参照

#### ※ 日本診療放射線技師会(JART)主催

